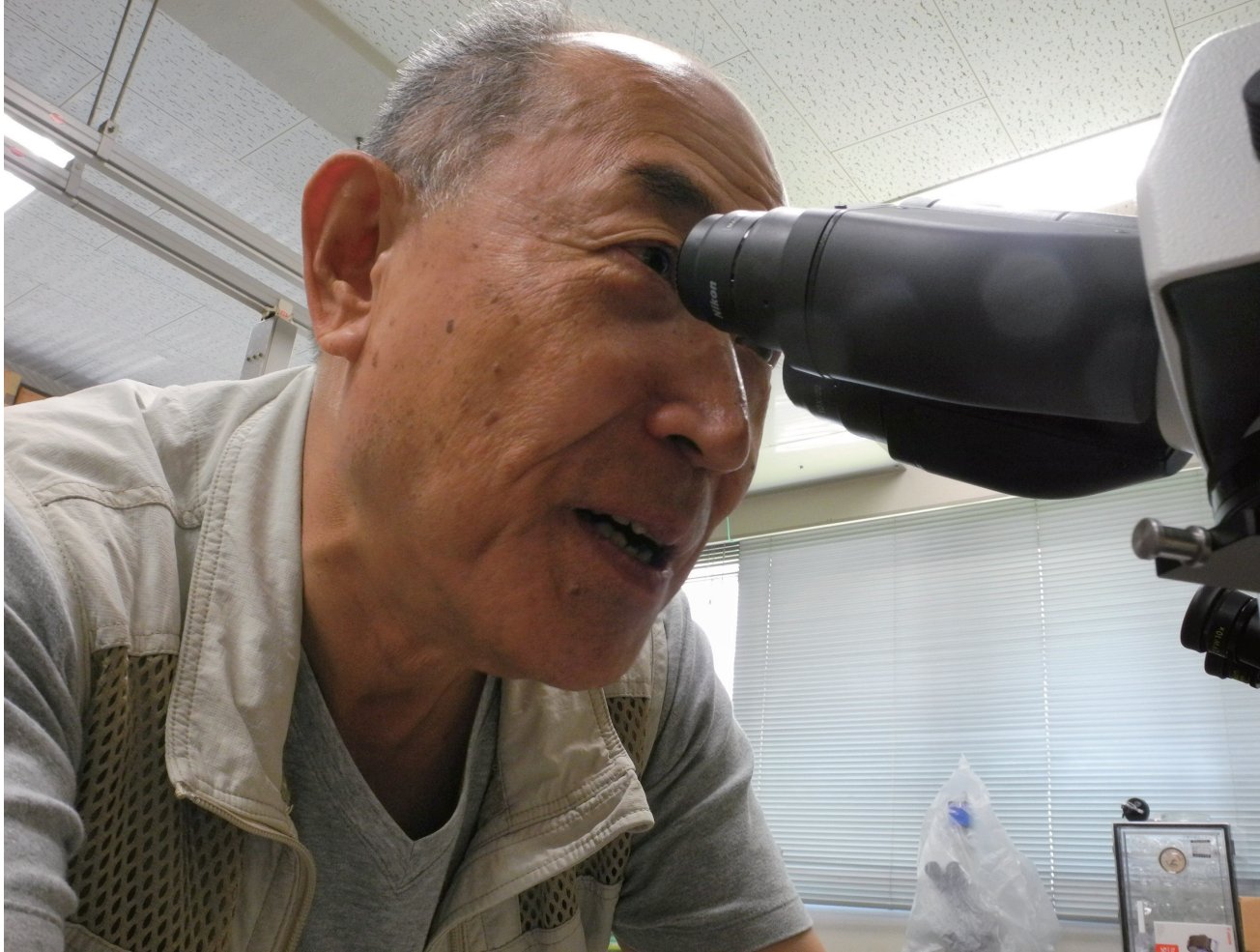


# 半径6,400kmのラストフロンティア

廣井美邦千葉大学名誉教授

千葉学習センター客員教員(地球科学) 連載:ぼくの好きな先生④



偏光顕微鏡で岩石と会話する廣井先生

## フィールドは飛騨から南極まで

千葉学習センターのミニゼミ「偏光顕微鏡で石を見る」の廣井美邦先生は岡山県出身の岩石学者です。特に地下の圧力と温度で変化する「変成岩」の研究者です。

研究フィールドは飛騨や阿武隈山中に始まり、現在はヒマラヤなどの大陸どうしの衝突による造山運動を究明するため、南極やスリランカ、南アフリカ共和国にも出向いて研究活動を行っています。

## ラストフロンティア

現代に残されたラストフロンティアというと深海と宇宙が良く引き合いにいわれます。でも、私たちが立っている足元…最も身近なはずの地面の奥については、まるで未

知の世界に等しいと廣井先生は言います。

これまで人間が入ったことのある最も深い地中は南アフリカ共和国のムポネン金鉱山の深さ約4kmといわれています。ボーリング調査による掘削記録ではロシア北西部にあるコラ半島の約12kmといわれています※2。12kmという深さは、地球の半径(約6,400km)の僅か0.2%でしかありません。これは、例えば直径6.4cmの鶏の卵があったとして、その殻の厚さ(0.3mm前後)にも満たないということになります。

## 饒舌な岩石との会話

そこで廣井先生は、地下深部由来の岩石に見られる様々な特徴を捉えて地中の状態や変化を読み取ろうとします。物言わぬ岩石が廣井先生の手にかかる、それぞれの生い立ちや歴史について饒舌に語りかけてくるらしいのです。今、巷では外国語を翻訳するのに「ポケット」などという便利な機器がありますが、廣井先生は岩石の言葉を翻訳するのに偏光顕微鏡なるテクノロジー(※)を使います。

でも、岩石もウソをつくことがあるらしいです。…いえ、こちらで読み間違っているのかも知

りません…どうも読み取る側の状況によって、岩石の発する言葉は違って聞こえるようです。さんざん調べたはずの古いサンプルでも、あらためて調査すると全く新しい発見をすることも少なくないといえます。岩石は腐るものではありませんが、保管場所を確保することも研究の一環として大切なことのように思えます。

偏光顕微鏡を覗く廣井先生は、生き生きと岩石(地球)と会話しているかのように見えるから不思議です。



いつもにこやかな廣井先生

ミニゼミ「偏光顕微鏡で石を見る」の追加募集等につきましては、学習センター事務室にご確認ください。

※ 偏光顕微鏡とは、薄くスライスした岩石を2枚の偏光フィルターを通して様々な角度から覗くことができる機器。岩石の内部構造を調べるのに役立つ。

# 元号って何？改元って何？ 元号の考案者は誰なの？



近藤先生は詩人として校歌の作詞もされている

千葉学習センターで9月7日、講演会「日本の元号の成り立ちと時代背景」が開かれ、90人の参加者が「令和」という新しい元号から日本の歴史に思いを馳せました。

講師は、NPOちば文芸フォーラム理事長の近藤文子さん。日本の歴史の中で元号が決められた過程や時代背景、「大化」から「平成」まで247の元号に使われている漢字はわずか72字であること、元号を使っている国は現在では日本だけであることなど、元号や改元についてご講演いただきました。

テーマがタイムリーだったためか、放送大学の学生や卒業生ばかりでなく、学習センターの隣にお住まいの方の参加も多く、メモをとりながら熱心に聴講されていました。

近藤さんは「遠くなりつつある日本の国に息づいている言葉の響きや、感性や、表現の仕方を生活に活かし、多くの方々と知識の共有を図っていきたい」と話されていました。

## 第九の日曜ゼミ



9月8日から第九と学歌の日曜日の自主ゼミが始まりました。

8月まで開いていた宮野モモ子先生の「第九・学歌の初心者ゼミ」を引き続き行うもので、初心者、復習希望者、仕事を持っているため休日でないで練習ができない方を対象にしています。

目標は、来年3月にNHKホールで開催される学位授与式における「大学は歌う」プロジェクトに参加することです。

ご興味のある方は、学習センター内の掲示板などでご確認ください。

## 年末年始の業務案内

年末年始の閉所日は次のとおりです。お気をつけください。

<閉所日>

12月29日(日)～新年1月4日(土)

1月6日(月)

1月13日(月・祝)～14日(火・振替休日)



## 千葉学習センター開所時間

<開所日> 火曜～日曜

<閉所日> 月曜、祝日、年末年始

<開所時間>

通常期間 9:30～18:00

面接授業開講日 9:00～18:00

単位認定試験期間 8:15～19:00

## 悪天候等による臨時閉所のお知らせ

千葉学習センターは、台風の接近等により次の気象警報が発令された場合は、原則として右記の基準により臨時閉所いたします。

### ●警報及び特別警報

大雨特別、洪水、暴風、暴風雪、大雪特別

### ●発令対象地域

千葉県北西部

## ●台風等の接近中の判断基準

### 午前7時30分の時点

○いずれの警報も発令されていない場合

→ 通常どおり開所します。

○いずれかの警報が発令されている場合

→ 午後2時まで臨時閉所します。

### 午前12時(正午)の時点

○すべての警報が解除された場合

→ 午後2時から開所します

○いずれの警報も解除されない場合

→ 終日臨時閉所とします。

## ●所長による判断

所長判断により次の場合に開所時間の変更または臨時閉所をします。

○交通機関(JR総武線・京葉線、京成線)の混雑が予想される場合

○学生の皆さんの安全確保に影響が生じることが予想される場合

最新の情報は気象庁の発表及び千葉学習センターのホームページをご確認ください。